

～神々の棲む里～

田森自治振興区だより

No.232

発行:田森自治振興区(令和3年9月21日)

☎・fax 08477-2-0661

E-mail tamori@vesta.ocn.ne.jp

田森自治振興区フェイスブック QRコード



田森地区 総人口630人(-3) 世帯数296世帯(±0) (令和3年8月末現在)



～子ども達の明るい未来を築こう～

子育て支援基金の設置と運営



次代を担う子どもたちの健やかな成長を願うとともに、生きる力を養うことにより、若者世代をはじめ誰もが希望をもって住み続けることができるよう、「子育て支援基金」を設置し、安心して子育てができる満足度の高い環境を整備することとしています。このほど基金を運営する仕組みがまとまりました。

この基金では次のような事業を行う構想です。必要な資金の確保や事業実施の内容など詳細は、今後さらに詰めていきたいと考えています。支援事業の計画内容や実施などにつきましては、逐次お知らせしてまいります。何より地域の皆様方にご理解とご協力をいただくことが大切となってきます。

子どもたちの明るい未来を築くためにも、どうかよろしく願いいたします。

基金が予定する事業の概要

- ・地域と共にある学区づくり
- ・田森保育所、粟田小学校児童の就学・通学支援
- ・子育てに関する啓発広報
- ・子育て相談
- ・児童の学習支援
- ・地域間交流
- ・粟田放課後子ども教室の運営支援
- ・地域未来塾の運営支援
- ・その他目的達成に資する事業



～ママ友サークルで子育てを応援します～

第一弾 子育て支援ルームの開設!

ママ友サークル活動



「交流の輪を広げ、楽しく子育てをしたい」そんな若い人たちの思いを受け止め、子育て支援や若者同士の仲間づくりを進めていこうと、ママ友サークル活動に取り組んでいます。

今回、その第1弾として「子育て支援ルーム」を自治振興センターに開設しました。支援ルームでは、気軽に立ち寄れる場所として、お

しゃべりはもちろん育児のサポートや相談、子どもたちの遊び場の提供など様々な活動を行っていきます。

第1回目は、未就学のお子さんを抱えた3人のママさんが参加し、子どもたちがDVDを見たり、ミルクを飲んだり思い思いに遊ぶ傍らで、子育ての悩みや日頃困っていることなどを打ち明け、子育ての先輩から教わったりしながら楽しい時間を過ごしていただきました。

今後、随時開催してまいりますので、地域を問わず、町内に広く声をかけていただき、一人でも多くの方にご参加いただくよう願っています。

気軽に遊びに来られて、楽しめる企画を準備して待っています。

地域マネージャー 赤木幸子

ご自宅の将来、考えてみませんか？

定住推進員にご相談ください

9月1日、今年度二回目の定住推進員会議を行い、これまでの経過や空き家の現状、今後の活動について協議しました。

年々老朽化が進み、修繕に時間と費用がかかる空き家が多く見られるようになりましたが、愛着のある実家を空き家になったからすぐに処分する！というのも辛いものです。

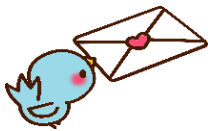
定住推進員を中心に活動している「空き家管理サポートチーム」では、今は空き家だが、今後リターンして居住する予定がある、また空き家バンクに登録し、貸家や譲渡などを考えている住宅で、軽微な補修が必要になったなどの空き家管理をサポートします。定住推進員、田森自治振興区までご相談ください。



【定住推進員】		
東区	荒木	伸
西区	水戸	博之
南区	山根	徳征
北区	名越	和之
中区	林	正男



ふるさと“田森”の情報をお届け



～郷土出身者などの連絡先をご紹介します。～



「田森お便りネット定期便」の新規宛先を募集しています。郷土出身者以外の方でも大歓迎です。田森を広く知っていただくためにもぜひご紹介ください。二ヶ月に一度、振興区だよりの外、様々な情報をお送りしています。費用はかかりません。

今回「田森のご実家は怎么样了か？」というパンフレットを各戸配布しています。年々深刻化している空き家問題は田森でも起きています。いつか来るかもしれないおうちの問題、ご家族で話し合ってみませんか？



地域マネージャー 難波純子

合格祈願

落ちない葉っぱ “ヤマコウバシ”



～東城高校3年生の皆さんを応援します～

田森物語会議の活動として、落ちない葉で知られている「ヤマコウバシ」の葉を使い合格祈願のお守りを作成しています。

9月7日、進学受験や就職活動を迎えている東城高校3年生に「ヤマコウバシ」のお守りと応援メッセージが書かれた缶バッジを贈呈しました。



教室を訪ね、33人の生徒に「若い人たちを応援したいという気持ちでお守りを作って贈っています。来年の春にはきれいな桜の花が咲くように願っています。」とのメッセージを添え、クラス代表の溝口さくらさんに渡しました。溝口さんは、「地域の温かさを実感し、受験を頑張ろうという気持ちになりました。」とにこやかに話していました。

新しい時代を築いていく高校生の未来のために田森自治振興区は、今後も応援してまいります。



民生委員児童委員 地域活動



田森保育所へ絵本を贈呈

民生委員児童委員は、厚生労働大臣に委嘱され、ボランティアとして地域福祉の担い手として活動されています。

田森地区を担当している大内真さん、若林美津恵さん、毛利元真さん、名越和之さんの四人から、この程地域活動のひとつとして、田森保育所に絵本が贈呈されました。

夏の日差しが残る9月6日、青空の広がる田森保育所の園庭で贈呈式が行われ、「先生にたくさん絵本を読んでもらって、絵本を好きになってください。」と園児に話をされていました。



絵本を受け取った年長組の柴田くんは、絵本の重さに少しびっくりしていましたが、笑顔で「ありがとうございます。」とお礼を言いました。

田森地域は、各関係機関で子ども達にいろいろな支援活動が積極的に行われています。

かかしづくりに挑戦したよ



朝夕は涼しくなりましたが、残暑の厳しい日が続いています。田森保育所の田んぼでは、5月にみんなで植えた苗が大きく育ち、稲穂が黄金色に輝いています。

田森自治振興区との交流事業として支援をうけ、稲の穂をスズメから守ろうと、園児たちはかかしづくりに挑戦！ でき上がった2人の年長さんのかかしは、よく考えて工夫がしてあり、年中年少さんは、みんなで考えた楽しいかかしとなりました。今日も子ども達に代わって保育所の田んぼを見守ってくれています。



再び新型コロナウイルスの感染拡大

緊急事態宣言が9月30日まで延長

～ 広島県全域 ～

広島県に対する緊急事態宣言が延長されたことを受け、庄原市は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、引き続き各公共施設の利用を中止するなど、県に準拠した感染防止対策を講じるとしています。このため、田森自治振興区では、放課後子ども教室など特定の事業を除き、期間中生涯学習事業をはじめ諸事業を中止しています。

【田森自治振興センターの施設利用】

令和3年8月27日(水)から
9月30日(木)まで、利用中止となっています。ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

- ◎未来塾…8月27日から9月30日まで休み
- ◎森林の匠塾木工工作部…当分の間活動休止

これからの行事予定・施設等

- 10/ 4 (月) 民生委員児童委員研修会 9:30～ (振興センター・小研修室)
- 4 (月) 移動販売車 10:30～ 日の出サロン (東区集会所)
- 8 (金) 田森保育所運動会 (雨天) 8:30～
- 9 (土) そば打ち塾 10:00～ (振興センター・調理室・小研修室・和室)
- 9 (土) 移動販売車 11:30～ 内名サロン (内名集会所)
- 9 (土) 子ども神楽塾 19:00～ (振興センター・大研修室)
- 12 (火) デイホームなごみ (南区 ひなの宿) 移動販売車 14:30～
- 13 (水) デイホーム再彩会 (竹森集会所) 移動販売車 14:30～
- 18 (月) 移動販売車 10:30～ 日の出サロン (東区集会所)
- 19 (火) デイホームあさくら (振興センター) 移動販売車 14:30～
- 27 (水) 生花教室 20:00～ (振興センター・小研修室)

◎毎週月曜日 「田森子ども安全見守り隊」

※**移動販売車**は、デイホームやサロンのほか、自治振興センターにも定期巡回していますのでぜひご利用ください。

2～3人のグループでも販売が可能です。ご希望があれば早めにお知らせください。日程が空いていれば可能な場合があります。



※新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、今後、各種会議や行事等が予定なく中止、延期等に変更になる場合がありますのでご承知ください。